

船舶事故等調査報告書

平成24年2月23日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011門第128号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成23年9月10日（土） 12時30分ごろ	
発生場所	福岡県宗像市鐘崎漁港北西方沖 鐘崎港西防波堤灯台から真方位308° 1,700m付近 (概位 北緯33° 53.5′ 東経130° 30.7′)	
事故等調査の経過	平成23年9月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 プレジャーボート アン ジョン An Jeon、25トン 船舶番号、船舶所有者等 141407、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	船底擦過傷、プロペラ翼欠損及び曲損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか同乗者4人が乗船し、鐘崎漁港北西方沖でビルジを排出するために漂流中、風浪に圧流され、平成23年9月10日12時30分ごろ鐘崎漁港北西方沖の浅所に乗り揚げた。</p> <p>船長は、本事故発生場所付近を初めて航行したが、ビルジを排出するために漂流する際、GPSプロッターを使用して浅所の状況を調査せず、また、事前に海図などで水路状況の調査を行っていなかった。</p> <p>本船は、自力で離礁し、巡視艇に伴走されて宗像市地島漁港に入港した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風 不詳、視界 良好</p> <p>海象：波 不詳、潮汐 下げ潮の中央期、潮高 約90cm</p>	
その他の事項	<p>本事故の発生場所付近は、南北約500m東西約200mにかけて干出岩及び水深2m以下の浅所が拮延している。</p> <p>本船の喫水は、船首尾とも約1.2mであった。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>不詳</p> <p>本船は、鐘崎漁港北西方沖でビルジを排出しようとして漂流中、風浪に圧流されたことから、鐘崎漁港北西方沖の浅所に乗り揚げたものと考えられるが、船長から十分な情報を得ることができなかったため、乗揚に至る状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	本事故は、本船が、鐘崎漁港北西方沖でビルジを排出しようとして漂流中、風浪に圧流されたため、鐘崎漁港北西方沖の浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	

参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・初めての海域を航行する際は、事前に海図などで水路状況の調査を行い、障害物及び水深などを把握しておくこと。・漂泊して作業を行う際は、浅所の存在等付近の水路状況を考慮すること。・作業時間や風浪の状況によっては投錨すること。
----	--